



実践体験で身につく 学生対象のBLS研修

9月29日(水)理学療法・社会福祉学科・栄養の学生を対象に、BLS研修を実施しました。

この研修は、本学に在学する学生がAED(Automated External Defibrillator:自動体外式除細動器)使用を含めたBLS(Basic Life Support:一次救命処置)に関する知識・技術・態度を身につけ、必要場面で実践できるよう支援する目的で行われました。

研修の流れ Step1 BLS基礎知識の講義

- ・応急手当の基礎知識
- ・救急処置の流れ
- ・心肺蘇生法とAED使用の手順
- ・気道異物の除去



Step2 蘇生人形・AEDトレーナーを使用したデモンストレーション

【BLSの実践】

- 1.安全・意識の確認
- 2.呼吸の確認、人工呼吸
- 3.胸骨圧迫
- 4.AEDによる除細動



Step3 蘇生人形を使用した実技演習

デモンストレーションと同様



救命処置のおさらい【心肺蘇生法とAEDの使用】

- 1 反応を確認する
- 2 助けを呼ぶ(119番通報とAEDの手配)
- 3 気道の確保 + 4 呼吸の確認
 正常な呼吸(普段通りの息)を.....回復体位にして様子を見守る
- 5 人工呼吸2回(省略可能)
- 6 胸骨圧迫30回 + 7 人工呼吸2回
 組み合わせを繰り返す
 圧迫は強く、速く(約100回/分)、絶え間なく
 圧迫解除は胸がしっかり戻るまで
- 8 AED到着→電源を入れる。電極パッドを装着。
- 9 心電図の解析電気ショックは必要か?

【必要】	【不必要】
10 電気ショック1回	10
11 その後ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開5サイクル(2分間)	ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開5サイクル(2分間)

合同進学相談会

以下の日程で実施しました。高校生288名、保護者・教員50名の計338人と、たくさんの方が相談にお越しいただきました。(対前年比126%)

5月14日(金) 八戸市	5月26日(水) 八戸市
5月17日(月) 函館市	5月27日(木) 青森市
	5月28日(金) 弘前市
5月19日(水) 仙台市	6月10日(木) 弘前市
5月21日(金) 山形市	6月11日(金) 青森市
5月25日(火) 秋田市	6月24日(木) 函館市



学生の健康をサポート

保健室通信



保健嘱託員 伊豆川 育子

校内では、学業と生活の両立の大変さの中で、自分自身をきちんと受け止めている人が多く、自立した「大人社会」を感じます。

最近保健室では、解決の糸口を求められる会話が多くなりました。お互いに人間性が感じられる穏やかな雰囲気の中で会話が進み、何気ない一言で自分なりの解決方法にたどりついた時は安堵します。

これからも、微力ですが皆と一緒に考え、「気持ちの支えになれたら」と思っています。

保健室では、心身の健康をサポートしています。
また、カウンセラーや産婦人科医相談の窓口にもなっています。